

令和4年度佐賀県立図書館 古文書講座

～応用編・実践編の受講者を募集します～

令和4年度の古文書講座は、コロナ禍での「新しい生活様式」を踏まえ、前年に引き続き、応用編をオンラインで開催します。受講を希望される方は下記によりお申し込みください。
また、当館古文書講座の受講経験者が参加できる実践編の御案内は裏面をごらんください。
なお初級編及び中級編は、当館ホームページで公開している「くすくすくんの Web 版古文書入門」で代替し、受講者の募集はいたしませんので御留意ください。

応用編 オンラインで開催します



1 対象 (以下の①～③すべてに該当)

- ①基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方
- ②当館の古文書講座などで古文書の読解を学んだ経験のある方
- ③Web 会議システムを用いてオンライン講座を受講できる方

使用する Web 会議システム：Cisco Webex (シスコ ウェベックス)

- ・ Cisco Webex のサイトから無料で使用でき、接続テストも行えます。
"Webex テスト"で検索し、システムが使用できることを御確認ください。
- ・ 動画を受信できるインターネット環境が必要です。
web 会議システムの使用法についてのサポートはできかねますので、必ず御自身で使用できることを確認した上で申し込んでください。

2 開催期間及び日時

6 月から翌年 2 月までの 第 1 土曜日 10 時～11 時 30 分

* 年末年始その他、都合により休講する場合があります。

3 受講料 無 料

* ただし、受講のための通信に係る経費や、資料をプリントアウトするための費用は、受講者の負担となります。

4 コースの内容

「佐賀藩のお家騒動ー「納富十右衛門等切腹に関する書状」を読むー」

(全9回予定・第1土曜日)

講師:伊藤昭弘 氏(佐賀大学地域学歴史文化研究センター長/教授)

内容:鍋島家文庫の史料「納富十右衛門等切腹に関する書状(写)」を読み解きます

5 定員 40名 (応募多数の場合は抽選)

6 申込み方法

電子メールのみで受け付けます。 申込先>> saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

メールのタイトルを「古文書講座受講希望」とし、下記の項目を記載して、申込先アドレスに送信してください。

- ① 氏名 ② 電話番号 ③ 住所
- ④ 学校または勤務先(県外在住の方のみ)

* Cisco Webex のサインインに使用するメールアドレスから送信してください。

各回の受講に必要な招待メールをそのアドレス宛にお送りします。

* 申込書に記入いただいた個人情報は古文書講座運営のためにのみ使用します。

7 申込み期間 4月11日(月)~18日(月)

* 5月19日(木)までに受講の可否をメールでお知らせします。

問合せ先

佐賀県立図書館 郷土資料課 (古文書講座担当)

電話 0952-24-2900 (17時まで)

メール: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

実践編 当館会議室で開催します

1 開催期間及び日時

6月から翌年2月までの第3土曜日(コース1)と第4土曜日(コース2)
10時～11時30分 * 都合により休講する場合があります。

2 受講料 無料

3 各コースの内容

コース1 佐賀藩船奉行関係資料を読む(全9回予定・定員15名)

対象: 基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方で、当館の古文書講座応用編を受講したことのある方。

講師: 伊藤彰子氏(久留米大学非常勤講師)

内容: 講師が解説文の書き方や読み方を丁寧に教えてくれます。

参加者が分担して解説文を作り輪読します。解説文は1人1回1ページです。

コース2 「自主勉強会応援講座」(全9回予定・定員4グループ)

対象: 基本的に県内在住または県内に通勤・通学をしている方で当館の古文書講座実践編の受講経験者を含む自主勉強会(会員2名以上)

講師: 大平直子氏(佐賀市教育委員会 文化振興課)

内容: 自主勉強会でどうしても読めない字や意味が分からない部分はありませんか?

講師と参加者が一緒に考え、答えを探ります。

※応募多数の場合は抽選

※実践編のコース1かコース2のいずれか1つを申し込むことができます

※応用編と併せて申し込むことができます

4 申込み方法

右の「参加申込書」を以下のいずれかの方法で提出してください。

持参: 図書館2階カウンターへ 郵送: 〒840-0041 佐賀市城内2丁目1番41号

メール: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp FAX :0952-25-7049

5 申込み期間 4月11日(月)～18日(月) (郵送は18日の消印まで有効)

* 5月19日(木)までに受講の可否を郵送でお知らせします。

実践編コース1 参加申込書

コース1か2のいずれかに記入してください

①氏名	(ふりがな)
②連絡先	* 郵便物が確実に届く御住所と日中連絡がとれる電話番号をお願いします 郵便番号 〒 — 住 所 電話番号 自 宅: _____ 携 帯: _____
③受講歴	実践編コースは 1 今回はじめて受講 2 受講したことがある(実践1・2あわせて__回)

実践編コース2 参加申込書

①勉強会の名称	例:「〇〇会」など仮の名称で結構です
②代表者の連絡先	代表者氏名: _____ * 郵便物が確実に届く御住所と日中連絡がとれる電話番号をお願いします 郵便番号 〒 — 住 所 _____ 電話番号 自 宅: _____ 携 帯: _____
③会について	会 員 _____ 名 解読している史料名 (例:「佐賀紀聞」) 「 _____ 」

* 申込書に記入いただいた個人情報は古文書講座運営のためにのみ使用します